「基本から常用漢字までの自律性を高める指導法：意味、視覚、構成力を重視して」

‘A Kanji Teaching Approach from Basic to Joyo-kanji to Enhance Student’s Autonomy: with Emphasis on Meaning, Visual Image and Structure’

Mayumi Nishida

西田眞由美

Adjunct Professor of Japanese

Dep. of Modern Languages & Cultures

Fashion Institute of Technology

State University of New York

JLTANE

Boston University, MA

05. 05. 2019

発表者がNYで25年の漢字指導経験から得た理念

- 漢字は誰でも学べる　特別な語学的才能はいらない
- 漢字力の向上は学習者に自信を与える

- 漢字は自律的学習が効果的
  基本300~500字の習得が成長のカギを握る
- 実社会、実生活では最低1000字、
  通常2000字程度の漢字力が必要

自律的学習とは何か

- 自律的 ⇄ 他律的
- 学習者が自分の学習の理由、目的、内容、方法を選択
- その選択に基づいた計画を実行

- 結果を自己評価する

効果的な自律的学習を可能にするには

- 学習者の目的、個性、好みに合った面白い教材を与える
- 教師による的確なガイダンス、モニタリング、フィードバック
- 自分に合った学習法で、自分のペースで学ぶ楽しみ、進歩を感じる喜び

成人学習者にとって面白い漢字教材とは？

1. 字源に関する正しい情報が知りたい
2. 印象的で記憶に残りやすいイメージがほしい
3. 大人の美的感覚や知的好奇心を満たす画像を見たい
4. 部首や音符の包括的かつ豊富な情報がほしい
5. 携帯モバイル端末などで、いつでもどこでも手軽に勉強したい

⬇️

ではなるべくこれらの要望に応える漢字学習教材を作ってみよう！💪

そこで始まった『漢字の図鑑』プロジェクト！

‘A Pictorial Guide to Kanji:
Photographic Image Showing the Actual Meanings’ (2019)

その特長は？

- 字源は正確な情報を提供

- 部首・音符の包括的情報を提供
  きれいな画像で印象付け
  画像は文化的・歴史的な要素を
  多く含む

- 部首を位置によって色分けし、
  積み木感覚で漢字の構成を理解
  （遊びの要素）

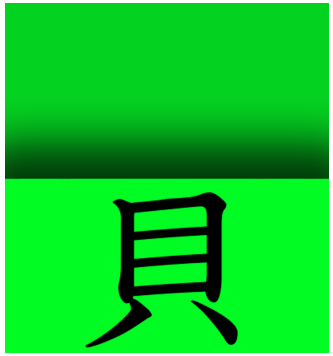
漢字の種類（主なものは4つ）と
日本語教育（初中級）での名称例

- 象形文字: 「絵からできた漢字」
- 指事文字: 「記号からできた漢字」
- 会意文字: 「意味の組み合わせからできた漢字」
- 形声文字; 「形と音の組み合わせからできた漢字」（部首＋音符／音記号）

1．部首の印象的な画像例

- 画像例1-1：　竹部。たけかんむり。

- 画像例1-2：貝部。かい。かいへん。



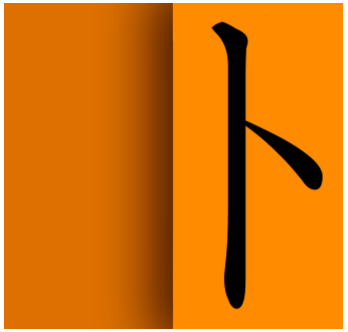
部首の印象的な画像例

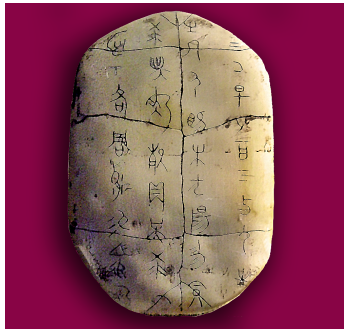
- 画像例1-3：力部。ちから 。

- 画像例1-4：鳥部。とりへん。

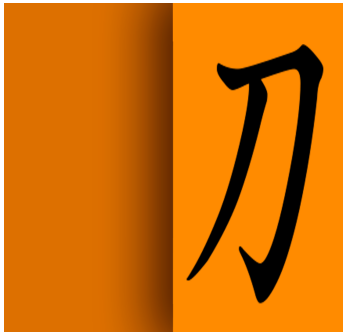
部首の文化的要素を含む画像例

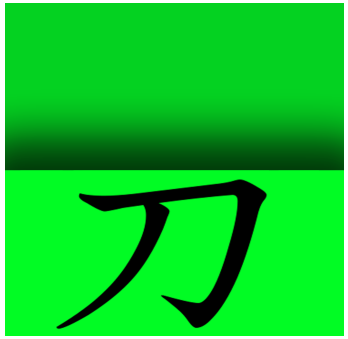
- 画像例2-1：卜（ぼく）部。卜。





- 画像例2-2：刀部。かたな。

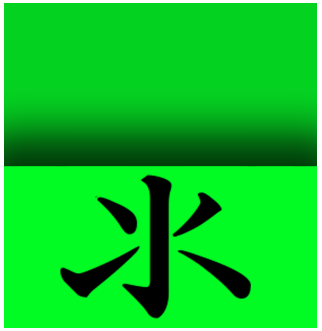




関連する部首をつなげる画像例

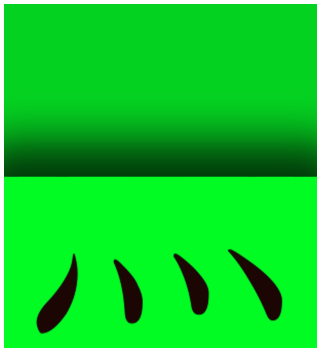
画像例3-1：水部。三水（さんずい）。

画像例3-2： 水部。下水（したみず）。



画像例3-3：火部。ひへん。

画像例3-4：火部。れんが。れっか。

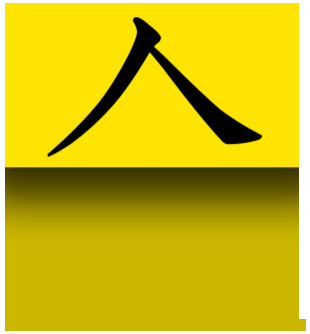


同族部首の位置による違いを示す画像例

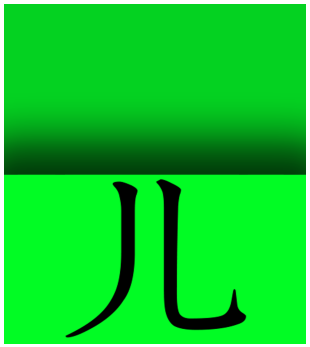
- 画像例4-1：人部。人偏。

画像例4-2：人部。

- 画像例4-3：人部。人頭。人屋根。

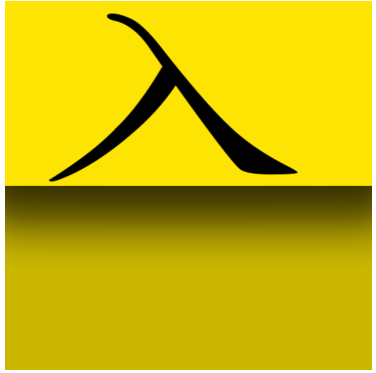


画像例4-4：人部。人足。



具体的意味と抽象的意味を含む部首の画像例

- 画像例5-1：入部。入頭（いりがしら）。



部首の諸説ある字源を示す画像例

- 画像例6-1：白部（はくぶ）。

象形文字、指事文字、会意文字の画像例

部首の中には、象形文字、指事文字、会意文字と同形のものが多く、意味も重複している

鳥が羽を広げた形

羽

人が立って手足を
大きく広げる様子

大

口の中にあまくて
おいしい物を含む様子

甘

音符例

- 生けにえの羊を刃物（我）で殺して神にささげる
- 形は「義」、音は「ギ」
- 意味は「正しいことをする」「物事が正しい」
- この音符を含む漢字：「義」「議」「儀」「犠」

「形声文字」

1. 常用漢字の7割以上が形声文字

2. 「部首」（意味）＋「音符」（音・意味）＝形声文字

3. 形声文字は中級以降の漢字学習の中心

4. 形声文字に慣れると、知らない漢字を見ても
「音読み」と「意味」を推測できる⇨読解力アップ

語構成　Word Structure 1

二つの漢字からできた言葉には、様々な組み合わせがある。
主なものは以下の4パターン。

1. Two Kanji of opposite meaning　□↔□

大小（だいしょう）	大きい　と　小さい
売買（ばいばい）	売ること　と　買うこと

2. Two Kanji of similar meaning　□≒□

森林（しんりん）	森　＋　林
学習（がくしゅう）する	学ぶ　＋　習う

語構成　Word Structure 2

3. The former Kanji specified the latter Kanji　□→□

新車（しんしゃ）	新しい車
教室（きょうしつ）	教える部屋（室＝部屋）

4. The former Kanji functions as a verb and the latter can be used with a particle「へ」「に」「を」, etc

帰国（きこく）する	国　へ　帰る
入学（にゅうがく）する	学校　に　入る
閉店（へいてん）する	店が 閉まる / 店を 閉める

漢語と和語の関連付け

日本語理解と応用力養成のカギ

- 漢語を和語で言い換える力を養う

- 例：「学習」＝learning（英訳）だけでなく、
  「学習」＝「学び習うこと」と言えるようにする

- 「やさしい言葉で説明できる」
  「日本語を日本語で理解する」能力を身につける
  → 言語の深い理解、言葉の使い分け、
  表現の豊かさにつながっていく

漢語と和語の関連付け

日本語理解と応用力養成のカギ

なぜ漢語と和語の関連付けが大切か

ある上級生（社会人）の嘆き

「仕事ではほとんど日本語に困らない。🙂

会議に出ても90%以上わかる。😀

でも、仕事が終わって居酒屋に行くと

さっぱりわからない！」😭😭😭

なぜこのような問題が起きるのか？

漢語と和語の関連付け

日本語理解と応用力養成のカギ

- 「悩み相談」の答え
- 「あなたは専門用語の知識が豊富で、お仕事で日本語に困ることはほとんどありません。
  ただし、専門用語は「決済」「案件」「譲渡」などほとんどが漢語です。
  でも、居酒屋の会話で使われるのは、和語が圧倒的に多いのです。居酒屋で「譲渡」などは使いません。「譲り渡す」「譲る」と言います。

漢語と和語の関連付け

日本語理解と応用力養成のカギ

- （続き）あなたが居酒屋の会話でも困らないようになるためには、和語をもっと使えるようになること、やさしい言い回し、くだけた表現がわかるようになることです。
「譲渡」＝convey, transfer だけでなく、「譲り渡す」も覚えてください。
和語の知識、運用力がつけば、「超級」も夢ではないでしょう！」👍👍👍

漢語と和語の関連付け

日本語理解と応用力養成のカギ

- 「学習」＝「学び習う」、「譲渡」＝「譲り渡す」では、次の漢語熟語は？
- 「促進」＝
- 「推進」＝
- 「解説」＝
- 「読解」＝
- 「明確」＝

漢語と和語の関連付け

日本語理解と応用力養成のカギ

和語での説明例

- 「促進」＝促し進める
- 「推進」＝推し進める
- 「解明」＝解き明かす
- 「読解」＝読み解く
- 「明確」＝明らかで確か

漢語と和語の関連付け

日本語理解と応用力養成のカギ

自律的学習に向けて
初級後半の生徒が作った例文:

白鳥は大きな白い鳥です。

ふじ山は日本一高い山です。

ぼくの彼女は美人。そして心も美しい人。

生き物が好きなので、生物学を学びたい。

頭が痛いので、頭痛薬を飲んだ。

日本語理解と応用力養成のカギ2
日本語の造語力に注目

日本語の言葉は変幻自在で、

「造語力」が非常に高い

「造語力」とは？　＝新しい語（言葉）を造る力

1. ルールに従って作る
2. 新語：今までに存在しなかった言葉を作る

日本語理解と応用力養成のカギ2
日本語の造語力に注目

1. ルールに従って言葉を作る
   接頭辞（不、非、最、諸など）や
   接尾辞（的、型、派、面など）をつける

国　→　諸＋国　→　諸国＋間

科学　→　非＋科学　→　非科学＋的

日本語理解と応用力養成のカギ2
日本語の造語力に注目

「あ、英語と似てるじゃん！」😀💡✌️

不可能　im – possible → impossible

不可欠　in – dispens - able → indispensable

＝欠くことができない

不可分

不可避

日本語理解と応用力養成のカギ2
日本語の造語力に注目

2.「新語」今までにない語を作る

～力

女子力

老人力

目力（眼力） 目ヂカラ？

言葉は時代とともに常に変わっていく！

日本語理解と応用力養成のカギ2
日本語の造語力に注目

日本語の「造語力」は半端ない！

ある外国人のつぶやき:😯
「早明戦」って、何？？？
辞書にないんだけど。。。
「朝早く、明け方に、戦争すること？」

日本語理解と応用力養成のカギ2
日本語の造語力に注目

- 日本語の言葉はとてもフレキシブル。
  どんどん新しい言葉ができる。
  だから面白い！

- でも、外国人にとっては、大変！
  「新語」を見たり聞いたりして、理解するには
  かなりの漢字力（漢語、和語両方に通じる）が
  必要です。

本日の発表のまとめ

- 漢字は誰でも学べる
  コツコツ地道にやることが大事
- 各学習者に合ったアプローチが有効。
- 漢字は自律性のある学習が効果的。
- 漢字の「音」と「意味」の理解を深めることが重要。
- 「漢語」と「和語」の関連性に注目、使い分け。

発表者からのメッセージ
先生方と学習者へ

- 漢字学習は、とても知的でアート感覚のある楽しい作業
- 漢字の勉強は、文化的理解を深める
- 漢字は、新しい世界への扉を開いてくれる

いっしょに楽しく頑張りましょう！！！

ご清聴どうもありがとうございました。

ご連絡は下記のアドレスまで。

西田眞由美

mayumi_nishida@fitnyc.edu